

「タゲ友」高誤答率の英単語で 単語力を集中強化！



「ターゲットの友(タゲ友)」は、書籍『英単語ターゲット』シリーズ(旺文社)の公式アプリ※だ。「タゲ友」ユーザーが解いた累計約7億6000万問の回答データをもとに、間違えやすい単語などを効率よく覚える秘訣について、ベテラン英語教師の吉田 成先生に教えていただいた。

※ iOS・Android 対応／ダウンロード無料



大阪府・清風南海中学校・高等学校

吉田 成 先生

(よしだ・あきら)英語科教諭。総合企画部部长、SGHプロジェクトチームリーダーとして授業改革を進め、生徒の主体的学習姿勢の育成に奮闘。海外フィールドワークなどを導入し、グローバルな視点からの英語教育に取り組んでいる。数々の新しい授業方法を実践し、生徒からの信頼も厚い。

英単語アプリ「ターゲットの友」とは？

- 書籍『英単語ターゲット』シリーズと組み合わせて、英単語・熟語を効率よく覚えらる
- スピードを変えられる読み上げ音声は、リスニング対策に最適
- スキマ時間に毎日解けるミニテスト「今日の5問」にチャレンジ
- 書籍『ターゲット』の単語を使った長文の読解テスト「今週の英文」で、リーディング力を底上げ
- 「全国ターゲット選手権」で全国順位を競い合ってモチベーションアップ
- カレンダーに毎日の学習記録が残るため、やる気が続く



ここを
チェック！

さらに
アプリ内課金で
機能が大幅進化！

- リスニング機能に、日本語訳の表示・音声を追加
- テストで間違えた単語の意味も、その場でチェック可能に
- 単語の暗記状況を自動管理する「マイ単語帳」を新たに搭載
- 「苦手特訓モード」で苦手な単語だけをトレーニングできる など



「タゲ友」ユーザーが解いた
累計約7億6000万問から、
誤答率の高い英単語を
ランキング！



これらの単語をマスターして、ライバルと差をつけよう！

<集計の概要>

- 集計方法：英単語アプリ「ターゲットの友(タゲ友)」内の機能「全国ターゲット選手権」での回答データから誤答率を算出。
- ※四択(英日・日英)が中心だが、タイピング問題や例文を使った問題も含む。
- 集計期間：2024年4月～2025年3月
- 対象問題数：約7億6000万問
- 対応書籍：『英単語ターゲット1900 6訂版』

語源で覚える

吉田先生が解説！



順位	誤答率	単語番号	単語	語源	意味
1	53.6%	599	precise	pre「前もって」、cise「切る」(端を切り落とす)	形 正確な(≒ exact)；精密な；まさにその
2	53.5%	1683	adverse	ad「～の方へ」、verse「向きを変える」	形 不都合な；逆の
3	53.4%	838	embrace	em「中に」、brace「腕」	動 を受け入れる；(を)抱擁する；を包含する
4	52.4%	1280	competent	com「一緒に」、pete「飛ぶ」	形 有能な；適任の；満足できる
5	49.3%	499	crucial	cru「十字架、十字路」、al「形容詞語尾」(十字路で選択する→重要な)	形 重要な
6	49.1%	691	intense	in「中に」、tense「延ばす、引っ張る」	形 強烈な；熱烈な
7	48.1%	577	contract	con「共に」、tract「引きつける」	名 契約(害)；協定
8	47.6%	421	perceive	per「完全に」、ceive「受け取る」	動 に気づく；を知覚する；を理解する
9	47.4%	792	reluctant	re「後ろ向きに」、luct「努力する」、ant「形容詞語尾」	形 気が進まない、嫌がる
10	47.1%	263	context	con「一緒に」、text「織る」	名 状況、背景；文脈
11	46.9%	1598	explicit	ex「外に」、plicit「重ねられた」	形 明白な；率直な
12	46.8%	1780	intrinsic	intrin「中に、内側に」、sic「～に沿って」	形 固有の、本質的な
13	46.7%	315	acquire	ac「～の方へ」、quire「探し求める」	動 を得る；を習得する
13	46.7%	1287	deliberate	de「完全に」、liberate「重さを量る」	形 故意の；慎重な
15	46.2%	897	profound	pro「前方に」、found「地面、底」	形 重大な；深い；難解な

※誌面の都合上、誤答率が高い上位30位までを掲載した。また、意味欄の **動** は動詞、**名** は名詞、**形** は形容詞を表す。P24～29では、単語番号は『英単語ターゲット1900 6訂版』での掲載順(入試での出題頻度順)を示す。

語源を把握し、単なる「暗記」から意味まで理解した「記憶」へと昇華

書籍『英単語ターゲット1900 6訂版』(以下、『ターゲット1900』)には、名詞が722語、動詞が760語、形容詞は406語収録されています(残りは前置詞や接続詞など)。しかし、P24・25の「誤答率が高い上位30の単語」を見ますと、**形容詞の誤答率が際立って高くなっています**。これは、形容詞は名詞と一緒に使われることが多く、単語だけ

では意味を捉えにくいからでしょう。また、「Part 1 常に試験に出る基本単語800語」に収録の単語が11語も含まれていることから、頻出語であっても正確に理解できていない受験生が少なくないようです。語源(接頭辞・語根・語幹)に関する知識を確実に身につけ、「単なる暗記」から「意味のつながりを理解した記憶」へと変換していきましょう。

語源で覚える

吉田先生が解説！



順位	誤答率	単語番号	単語	語源	意味
16	46.0%	1740	entail	en「中に」、tail「切る」(中に割り込む)	動 を伴う、引き起こす；を含む
16	46.0%	1799	pervasive	per「完全に」、vative「行く」	形 隅々に広がった；浸透する；充滿する
16	46.0%	995	vulnerable	vulner「傷つける」、able「～できる」	形 (攻撃などに)弱い、もろい；傷つきやすい
19	45.7%	799	adequate	ad「～の方へ」、equ「等しい」、ate「形容詞語尾」	形 十分な；適切な
19	45.7%	488	contrary	contra「反対に」、ry「形容詞語尾」	形 反対の
21	45.3%	1840	commence	com「一緒に」、mence(元はinitiare)「始める」	動 始まる；を開始する；…し始める
22	45.1%	1529	contaminate	con「共に、完全に」、tamin「触れる」、ate「動詞語尾」	動 を汚染する；を墮落させる
23	44.9%	1699	conspicuous	con「完全に」、spicu「見える」、ous「形容詞語尾」	形 目立つ
24	44.6%	1679	plausible	plaus「拍手する」、ible「～できる」	形 もっともらしい
25	44.4%	1879	holistic	hol「完全」、istic「形容詞語尾」	形 全体論の；(医療が)ホリスティックの
25	44.4%	1595	susceptible	sus「下に」、cept「受け取る」、ible「～できる」	形 影響を受けやすい；感染しやすい
27	44.3%	1680	vigorous	vigor「力、活力」、ous「満ちた」	形 精力的な；激しい；活力のある
28	44.2%	1899	mortal	mort「死」、al「形容詞語尾」	形 致命的な(≒ fatal)；死すべき(運命の)
29	43.8%	305	emerge	e「外に」、merge「沈む、浸す」	動 現れる；明らかになる；台頭する
30	43.7%	1708	constrain	con「共に、強く」、strain「引っ張る」	動 に強いる；を抑える

※語源欄は、吉田先生独自の分析。



覚えておくと役立つ 接頭辞・語根・語幹は、まだまだある！

語源を知れば未習語の意味推測が容易になり、読解力もアップ！

語源を知ることで、単語の内部構造や意味のつながりを理解しやすくなります。例えば、include、exclude、conclude といった単語は、いずれも **“clude”** (閉じる) という共通の語根・語幹を持っています。これに接頭辞の **“in”** (中に)、**“ex”** (外に)、**“con”** (完全に、ともに) がついていると理解できれば、これらの単語を

関連づけて覚えることができます。また、英文を読んでいて未習語に遭遇した場合、文脈から意味を判断することが基本ですが、いろいろな語源を知っておくと、語源からも意味を推測できるようになり、より正確に意味を捉えることができます。語源に関する知識を深め、読解力の向上を目指しましょう。

※()内は、誤答率／単語番号を表す。(以下、同じ)

ab 「離れて」	▶ abrupt「離れて破れる→突然の」	(37.4%／1883)
at 「～の方に」	▶ attract「～の方へ引く→～を引きつける」	(22.0%／222)
de 「下に、否定」	▶ descend「下に登る→降りる」	(31.7%／1337)
dis 「反対、個々に」	▶ distribute「個々に割り当てる→～を分配する」	(37.0%／807)
fore 「前に」	▶ forecast「前に投げる→～を予想(予測)する、予報する」	(22.5%／1008)
inter 「間に」	▶ interpret「間に入って取り引きする→～を解釈する」	(31.5%／501)
pre 「前に、事前に」	▶ presume「前もって取る→～と推定する」	(37.8%／1731)
sub 「下位に、下に」	▶ substitute「下に置く→～を代わりに使う」	(36.2%／910)
trans 「越えて、超えて」	▶ transfer「越えて運ぶ→～を移す」	(30.0%／611)
under 「不十分、下に」	▶ undermine「下から掘る→～を侵食する」	(31.7%／1432)

cede, ceed 「行く」	▶ precede「前もって行く→～に先行する」 proceed「前方に行く→進む」	(27.3%／1302) (21.7%／1101)
dict 「言う」	▶ contradict「反対のことを言う→～と矛盾する」	(27.9%／1412)
duce, duct 「導く」	▶ deduce「下へ導く→～を推測する」 conduct「共に導く→～を実施する、～を導く」	(39.6%／1801) (32.6%／210)
fract, frag 「壊す、破る」	▶ fraction「壊れたもの→わずか、一部」 fragile「壊れる可能性のある→壊れやすい」	(43.5%／1271) (25.1%／1389)

右ページへつづく

ject 「投げる」	▶ object「～に向かって投げる→反対する」	(25.6%／37)
man, mani 「手」	▶ manipulate「手で操作する→～を(巧みに)操る」	(25.3%／1310)
pose 「置く」	▶ impose「中に置く→～を課す」	(34.0%／826)
rupt 「破れる」	▶ abrupt「離れて破れる→突然の」 disrupt「ばらばらに破れる→～を混乱させる」	(37.4%／1883) (39.5%／1414)
scribe 「書く」	▶ describe「下を書く→～について述べる」	(30.1%／18)
spect 「見る」	▶ perspective「～を通して見る→観点、見方」	(34.7%／365)

『ターゲット1900』から 発音・アクセントを間違えやすい単語を厳選！



正確な発音を身につけ、リスニング力の向上につなげよう！

下の表は、発音やアクセントを間違えやすい単語の一覧です。便宜上、カタカナで読み方を表記していますが、ぜひ発音記号で正確に覚えてください。正確な発音を身につけることは、会話に役立つだけでなく、リスニング力のアップにつながります。逆に、**誤った**

発音で覚えてしまうと、**正しく**発音された英語を聞き取れなくなります(例えば、allow を「アロウ」と覚えてしまうと、「アラウ」という正しい発音を聞いても認識できません)。ここに挙げたものの以外の単語についても、正確な発音で暗記するようにしましょう。

単 語	読み方	単 語	読み方	単 語	読み方
allōw (8.8%／8)	アラウ	sūbsequent (32.8%／1089)	サブシクウェント	ôdor (28.9%／1566)	オウダー
théory (13.7%／62)	スイアリー	sâcred (23.7%／1098)	セイクリッド	wêird (34.3%／1584)	ウィアード
vârious (12.6%／92)	ヴェアリアス	cômpromise (36.5%／1136)	カンプロマイズ	dêfect (24.0%／1674)	ディーフェクト
sûrface (16.4%／252)	サーフィス	côntroversy (32.0%／1152)	カントロヴァーシー	cohérent (34.8%／1684)	コウヒアラント
cônsequence (35.8%／272)	カンセクウエンス	décent (41.9%／1279)	ディーセント	cônscience (33.2%／1745)	カンシヤンス
séquence (26.7%／641)	シークエンス	cháos (12.2%／1352)	ケイアス	déficit (32.0%／1747)	デフィシット
bûry (18.2%／725)	ベリー	tômb (15.3%／1376)	トゥーム	thésis (21.2%／1778)	スィーシス
apprôve (35.7%／802)	アブルーヴ	oblîge (24.2%／1421)	オブライジ	arôuse (38.6%／1811)	アラウス
drôught (19.6%／867)	ドラウト	nâked (6.8%／1481)	ネイキッド	réconcile (35.1%／1835)	レコンサイル
âllergy (11.4%／957)	アラジー	spontâneous (22.6%／1496)	スバンティニヤス	séwage (18.2%／1860)	スーウィッジ
bûlly (17.9%／1029)	ブリー	entreprenêur (33.7%／1541)	アントレプレナー	※ 便宜上、カタカナで読み方を表記した。誤答率は「単語」の誤答率であり、「発音・アクセント」の誤答率ではない。	
fatigue (30.4%／1065)	ファティグ	rêalm (30.1%／1550)	レルム		

単語の誤答率は低いのに、 和文英訳で間違えやすい語法！



基本例文を覚えて、単語と語法を同時に身につけよう！

皆さんが英作文（和文英訳、自由英作文）を行う際に間違えやすいと思われるものを、以下にまとめました。ご覧の通り、どれも基本的な単語ばかりです。しかし、英作文でそれらを用いる際には語法（単語や熟語の用法）に注意する必要があります。語法を間違えてい

ると、当然ながら減点になります。単語の意味や綴りを正確に覚えていても、誤った使い方をしてはせっかくの努力が無駄になってしまいます。したがって、単語を覚える際には基本例文と一緒に覚えることで、語法も確実に自分のものにしておきましょう。

※（ ）内は、誤答率／単語番号を表す。

judge

(6.4%／310)

その件に関して素早く判断するべきです。

正 You should **make a quick judgment** on the case. ※目的語がない場合、名詞形を用いて書くとい

誤 You must **judge** quickly on the case. ※judgeは基本的に他動詞なので、目的語が必要

wonder

(6.5%／104)

彼は何か心配事を抱えているのだろうか。

正 I **wonder if he is worried about something**. ※wonder if ～「～かどうかわからない」

誤 I **wonder that he is worried about something**. ※wonder that ～「～に驚く」(あまり使われない)

search

(6.6%／134)

彼はキッチンで時計を探した。

正 He **searched the kitchen for his watch**. ※search (場所) for A「Aを求めて(場所)を探す」

誤 He **searched his watch in the kitchen**. ※search A「Aを調べる」⇒「彼は台所で時計という場所を調べた」？(文意が通らない)

apologize

(10.6%／813)

彼は遅れてきたことを私に謝った。

正 He **apologized to me for being late**. ※apologize (to 人) for A「(人に)Aのことを謝る」

誤 He **apologized me to be late**. ※apologizeは自動詞なので、人の前に前置詞toが必要、またto doではなくfor doing

specialize

(11.6%／722)

私は大学で政治学を専攻していました。

正 I **specialized in politics at university**. ※specialize in A「Aを専攻する」

誤 I **specialized politics at university**. ※specializeは自動詞なので、前置詞inが必要

approach

(13.2%／103)

強い台風が日本に接近している。

正 A strong typhoon **is approaching** Japan. ※approach A「Aに近づく」

誤 A strong typhoon **is approaching to** Japan. ※approachは他動詞なので、前置詞は不要

research

(14.4%／45)

彼らは再生可能エネルギーについて研究した。

正 They **conducted research on renewable energy**. ※conduct research on A「Aについて研究する」

誤 They **made a research about renewable energy**. ※researchは基本的に不可算名詞、makeも使わない

disappoint

(16.0%／526)

私はその知らせを聞いてがっかりした。

正 The news **disappointed** me. ※disappoint 人「人を失望させる」(surprise や confuse など同様の形)

誤 The news **made me disappointed**. ※disappoint など、感情や心理状態を表す他動詞の場合、make 人 done の形は用いない

opportunity

(16.8%／141)

私は映画俳優と話をする機会があった。

正 I **had an opportunity to talk with a movie star**. ※opportunity to do ～「～する機会」

誤 I **had an opportunity that I talked with a movie star**. ※opportunity that S V という形はない

prepare

(17.8%／116)

彼女はパーティーのためにたくさんの料理を準備した。

正 She **prepared a lot of dishes for the party**. ※prepare (A) for B「Bのために(A)を準備する」

誤 She **prepared for a lot of dishes at the party**. ※prepare for ～「～の準備をする(未来の状況に向けて)」
⇒「彼女はパーティー会場で、たくさんの料理に備えて準備をした」？(文意が通らない)

resemble

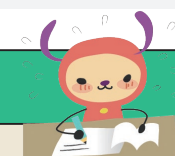
(18.8%／731)

その少年は父親に似ている。

正 The boy **resembles** his father. ※resemble A「Aに似ている」

誤 The boy **resembles to** his father. ※resembleは他動詞なので前置詞は不要

単語定着に効く！『ターゲット1900』と「タゲ友」の併用法



効率よく楽しく「単語＋語法」を習得、リスニング力も磨く

まずは、『ターゲット1900』を使って単語と例文をセットで暗記しましょう。例文と一緒に覚えて、語法までしっかりと定着させることが重要です。その際、**発音しながら紙に書く**学習法をオススメします。この方法では「見る・書く・発音する・自分の声を聞く」とい

う4つの動作を同時に行うため、非常に効率よく暗記できます。そして、ある程度単語を覚えたら「タゲ友」の「全国ターゲット選手権」を利用し、努力の成果を試してみてください。**ゲーム感覚で楽しくチャレンジしつつ、間違えた単語を確認**できます。また、「タゲ友」

では音声聞くこともできますので、書籍と一緒に利用するとよいでしょう。例文の読み上げ速度なども調節できるため、リスニング練習にも最適です。このように、書籍とアプリをうまく併用することで、大きな学習効果が期待できます。

- 単語を見る・書く・発音する・聞く
- 語法＋派生語も同時に覚える



定着度を
確認

- 今日の5問
- 全国ターゲット選手権
- 今週の英文
- リスニング機能 など

